



我が家の防災・命をまもる (7)

◆心臓発作から命をまもる◆

倒れている人を発見したときには、一刻を争う場合があります。こんなとき、貴方の「咄嗟の対応」が家族や隣人の命をまもることに繋がります。(救急車の到着までには平均で8分かかると言われています)

◆心肺蘇生の手順

1. 肩を軽くたたきながら声をかけて、意識があるかを確認する



2. 反応がない、又は判断に迷う場合は、大声で助けを求め、119番通報とAED搬送を依頼する



3. 呼吸を確認する

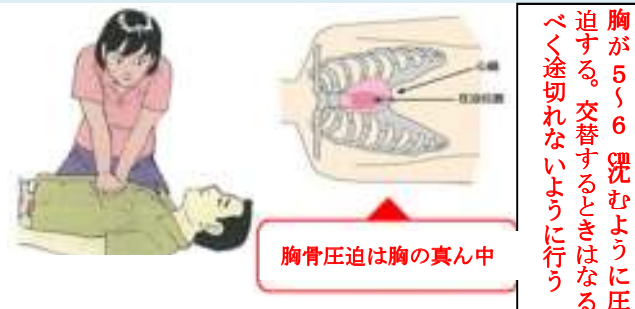


防災便りは、富士が丘ポータルサイトにも掲載しています。
(<http://sanda-fujiigaoka.com/> [富士が丘] で検索)

◆通信欄

- 先月の防災訓練は265人の参加(内、初めてが79人)でした
- アンケート結果: 訓練項目はいずれも75%以上の方から満足評価を頂きました。災害への備えでは、家具転倒防止策が34%と低く、災害用伝言ダイヤル(171)の認知度はある程度ありましたが、使用体験者が7%と低い状況でした。毎月1日と15日の無料体験日に是非一度利用してみましょう。

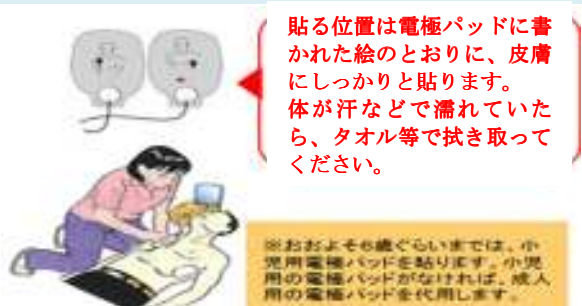
4. 普段通りの呼吸がない、又は判断に迷う場合は、すぐに胸骨圧迫(100~120回/分)を行う



5. AEDが到着したら



6. 電極パッドを胸に貼る



7. 電気ショックの必要性はAEDが判断する



8. ショックボタンを押す



ショックが終わったら、すぐに胸骨圧迫を再開する。